

第40回国際がん登録協議会(IACR)参加報告



澤田 典絵

国立がん研究センター 社会と健康研究センター 疫学研究部

私は、多目的コホート研究・次世代多目的コホート研究において、がん登録を研究活用させていただいており、2017年度から、厚労科研松田班「都道府県がん登録の全国集計データと診療情報等の併用・突合によるがん統計整備及び活用促進の研究」において、疫学研究におけるがん登録の利活用の検討を行っております。

2018年度は、11月13日から15日にかけて、南米は、ペルー・アレキパで開催された、第40回国際がん登録協議会(IACR)に参加しました(<http://www.iacr2018.org/>)。IACRの参加は2度目で、昨年のユトレヒトでは社会格差を踏まえてがん登録データを解析するなど、一步踏み込んだ内容が多かったように感じましたが、今回のアレキパでは、ある国のある地域においてがん登録が整いました、という発表もみられ、がん登録がすすんでいる国がサポートしながら、世界的にもがん登録が整備されていく過程や重要性を感じました。一方で、CONCORD databaseなど、世界のがん登録データを統合し、がん生存率の各国比較や、さらに、世界レベルでどのように活用していくか、という試みの発表もあり、これからは、がん登録の研究への利活用が、より一層すすんでいくことを感じました。➤



IACR 2018 Enrico Anglesio Prize候補者の若手2名

日本からは、がん登録に携わる7名の研究者が参加されていましたが、申請利用のみする立場の私としては、素朴な要望や疑問もあり、いつも、その疑問に温かく答えていただき、活用が難しい理由を教えていただくことで、がん登録への理解が深められることも、私にとってのIACR参加の醍醐味です。また、理解が深まるほど、がん登録の実務者・研究者への感謝が増し、お互いを尊重しながら利活用を進めいく重要性を感じます。



IACR 2018 Social Programme and Dinner :サンタ・カタリナ修道院にて

学会に参加することで得た情報と受けた刺激はたくさんありましたが、今回は、自らではおそらく訪れなかった南米に、しかも、アレキパにたどり着くことができ、思った以上に美味しいペルー料理を食べられたことが特に思い出となりました(おすすめは、セビーチェとクイ)。



刊行物の販売について

JACRでは、『がん登録の手引き改訂第6版』を1冊税込1000円にて販売しております。ご購入をご希望の方は、右記QRより注文票をダウンロード頂きFAXまたはメール添付にてJACR事務局までお送りください。 ※送料のご負担をお願いしております。

3冊まで ▶ レターパックライトにて発送。 3冊～5冊まで ▶ レターパックプラスにて発送。

